

## 議題(2) 資料1

## 令和5年度 香美市協働推進計画 取り組み評価シート

(香美市協働推進計画 p.17より)

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない

			評価	評価理由 実施状況など	回答課		
基本方針1 情報の発信と共有の推進	(1)協働事業開始時の積極的な情報公開	協働事業開始時の事前協議と目的の共有	B	議題(2)資料2「令和5年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート」より	各課		
				A		0	0%
				B		10	83%
				C		1	8%
				D		1	8%
	該当なし	21	—				
	審議会等委員の公募	B	議題(2)資料3「審議会等における公募委員数及び会議録の公開」より 公募委員は、令和2年4月1日時点では2審議会での任用であったが、令和3年4月1日に施行された「香美市審議会等の委員の公募に関する条例」に基づき、令和5年12月31日時点では、11審議会に増加している。	各課			
			議題(2)資料3「審議会等における公募委員数及び会議録の公開」掲載の審議会等(香美市の附属機関)のうち、18の審議会にて会議録または結果の公表が行われている。また、議題(2)資料3掲載の審議会以外でも、公開が行われている。 来年度は、公表が適さない審議会か確認し、それ以外の審議会については、公開を促進していく方針。	各課			
	(2)事業実施内容、事業実施後の評価公表	広報やHPでの分かりやすい情報発信	B	議題(2)資料2「令和5年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート」より	各課		
				A		3	9%
B				25		78%	
C				3		9%	
D				1		3%	
該当なし	1	—					
目標の設定と達成状況の評価、公表	B	議題(2)資料2「令和5年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート」より	各課				
		A		2	14%		
		B		10	71%		
		C		2	14%		
		D		0	0%		
該当なし	19	—					
(3)様々な媒体を活用した情報の発信と共有	広報やHPの充実	A	分かりやすく、充実した発信内容となるよう心掛けた。	総務課			
	新たな活用媒体、発信方法の検討	A	新たな媒体として、市公式LINEの運用を開始し、各媒体の特徴や利用者層に合わせた情報発信に努めた。	総務課			

		評価	評価理由 実施状況など	回答課
基本方針2 協働・参画に向けた環境整備	(1)広聴機能の充実	市民懇談会の開催	B 【教育委員会】若藤保育園及び繁藤小・中学校の今後に向けた意見交換会 【農業委員会】地域計画策定に向けての座談会	各課
		パブリックコメントの募集	A 令和元年6月26日に「香美市パブリックコメント手続条例」が施行され、対象となる政策等は、パブリックコメントの募集ができています。 R5：7件(2024.1.5時点※香美市公式HPより) (参) R4：8件、R3：3件、R2：9件、R元：5件	各課
		市民提案について、取り扱いの明確化	C 香美市公式HP上で、既存の広聴機能として、要望書の提出やパブリックコメント、お問い合わせメールでの意見等の受付について明示しているほか、各種審議会の実施状況や公募委員募集の周知等を行っているが、新たな提案等の受付についての取り扱いについては検討できていない。	総務課
	(2)相互交流・情報交換、連携体制の整備	地域の多様な主体との連携	B 議題(2)資料2「令和5年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート」より A 4 14% B 22 76% C 3 10% D 0 0% 該当なし 4 -	各課
		香美市学生地域活動支援事業の積極的活用	B 香美市で地域活動をされている(してみたい)学生団体に対して、補助金を交付することにより、学生を中心とした自主的な地域活動を支援し、学生と市民との協働及び人的資源の活用による地域の活性化を図ることが事業目的であり、今年度は高知県立山田高等学校の「Kami愛部」から申請があり活動している。 活動内容は地域に関する情報発信としてYouTubeチャンネル「Kami愛部」の運営と情報発信をした。地域の集客イベントに参加し、既存の市民組織との連携や高校生目線での提案実践に挑戦した。	企画財政課
	(3)市民活動参加のきっかけづくり	交流する機会の創出	B 「かみめぐり」を中心に市民との協働活動等を創出している。	定住推進課
		参加しやすいイベント・事業内容への工夫	B 議題(2)資料2「令和5年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート」より A 2 9% B 14 64% C 5 23% D 1 5% 該当なし 11 -	各課
	(4)市民活動の拠点施設整備	集落活動センター事業の推進	B ひらやま：地域と連携して鳥獣対策、耕作放棄地・道路の草刈り、地域の観光資源の磨き上げ、特産品の開発を行った。 美良布：地域の食材を使用した特産品の開発、販路開拓のため県内外の即売会での出店や地元でのマルシェイベントを実施した。 物部：集落活動センター準備会で関連な議論を行い、協議会への移行を目指して取り組みを進めている。	定住推進課
		活動場所の整備及び提供	A 地域活性化総合補助金にて、自治会等が設置した集会所に対して補助を行った。(R5 23件 6,486,000円)	定住推進課 香北支所 物部支所

		評価	評価理由 実施状況など	回答課	
基本方針3 自治会運営・活動に対する支援	(1)自治会運営・活動の支援	補助金、助成金の充実	B 地域活性化総合補助金にて、地域活動・集会所整備・生活基盤整備・給水設備等を行っている。 引続き令和6年度も行う。	定住推進課	
		支援制度の周知と普及	B 広報・HP・行政連絡会等で周知した。	定住推進課	
		役員の負担軽減の検討	B 市役所内から自治会に対する業務依頼の内容を把握した。	定住推進課	
	(2)自治会加入に向けた啓発	転入者への案内と啓発	B 全ての転入者に対して自治会加入啓発のチラシを配布している。また、分譲地の事業者が新規住民の自治会加入に向けての支援を行っている場合等は、自治会長との連絡中継を行っている。	定住推進課	
		広報活動の強化	B 希望者に対して自治会加入啓発チラシを配布。	定住推進課	
	(3)自治会間の連携促進	自治会間の連携促進	B 複数地区が関係する行事の際に自治会長同士の連絡が必要な場合、連絡先の中継対応をしている。香北地区・物部地区については自治会長会の開催支援（支所）をしている。	定住推進課	
	基本方針4 協働意識の醸成	(1)市民の意識啓発	本計画、条例の周知	C 本計画を総合案内や企画財政課窓口に陳列する他、広報香美、香美市公式HPに掲載しているが、それ以外の周知策はあまりとれていない。	企画財政課
			広報やホームページに啓発記事を掲載	B 広報香美6月号に本計画策定の記事と概要を掲載。 香美市公式HPの掲載は計画本文のみのため、概要が伝わるものへと更新する。	企画財政課
		(2)市職員の意識向上	新規採用職員研修等での啓発	B 新規採用職員研修で本計画の紹介を行った。 短時間の説明しか行うことができなかつたため、来年度は時間の確保等に努める。	企画財政課
庁内グループウェアを活用した情報発信や啓発			B 本計画策定の紹介や、掲載を行った。協働ハンドブックを策定した際など、引き続き情報発信を続ける。	企画財政課	
市民活動への市職員の積極的な参加			D 市民活動積極的参加の推奨策は特に行っていない。来年度は職員へのアンケート等で現状把握を行うとともに、推奨に努める。	企画財政課	
市職員を対象にした協働ハンドブックの作成			B 今年度末には作成する予定	企画財政課	
まちづくり委員会への参加			B 議題に関する部署の参加ができた。 令和5年度は、全ての委員会に定住推進課が参加した。	企画財政課	
協働の視点での事業構築			D 協働の視点での事業構築の確認には至っていない。来年度は現状を確認し、職員の協働に対する理解を深め、その視点を事業構築に反映できることを目指す。	企画財政課	